

世界平和を願って…

知覧特攻平和会館は、特攻隊の出撃基地であった知覧飛行場の一角に建てられた博物館です。

昭和16(1941)年、日本はアメリカを中心とする国々と戦争を始めましたが、昭和19(1944)年になると各地での戦いに敗れるようになりました。そのため、日本は、最後の手段として特攻作戦を始めました。特攻基地となった知覧飛行場からは、沖縄に向けて439人が出撃

して命を落としました。そのよう
なことから、知覧特攻平和会館では、戦争を二度と繰り返してはならないことを伝えるため、特攻隊員の写真や手紙などを集めて、大切に展示・保管しています。



特攻隊員に贈られたマスコット人形



出撃を見送る女学生（知覧高等女学校生徒「なでしこ隊」）

■ 学習のしかた

映像を見てみよう

知覧飛行場の歴史	[ロビー]	15分
出撃から突撃	[遺品室奥]	4分
残された者から	[遺品室出口付近]	20分
なでしこ隊のお話	[戦史資料室]	11分
アメリカ軍がみた「特攻作戦」	[震洋艇展示室]	8分

タッチパネルで調べてみよう

特攻隊員を調べる	[遺品室]
特攻隊員の遺書・手紙を調べる	[遺品室]

お話を聞いてみよう

語り部のお話を聞こう	[視聴覚室ほか]	約30分
------------	----------	------

音声ガイドを使ってみよう

タブレットを使った解説	200円/1台
-------------	---------

■ もっと調べてみよう

- ・あなたの住む都道府県出身の特攻隊員について調べてみましょう。
- ・あなたの住む地域での戦争に関するお話を調べてみましょう。
- ・平和な世界をつかっていくために、あなたの住む地域でどのような活動が行われているか調べてみましょう。

知覧特攻平和会館

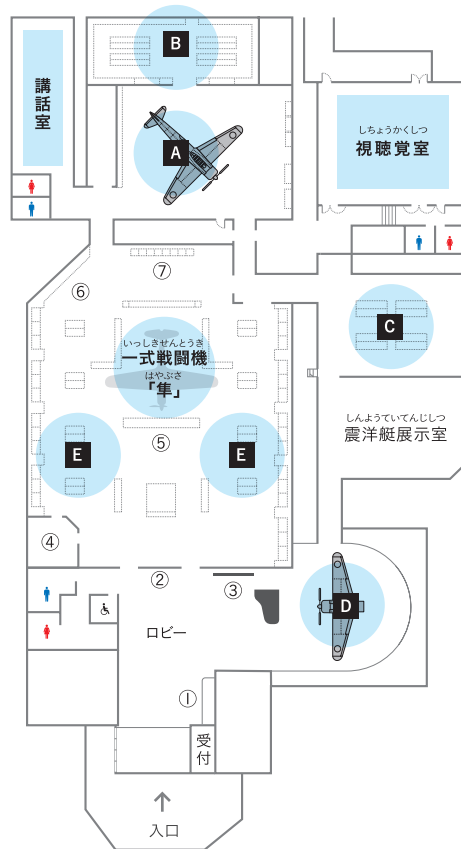
〒897-0302 鹿児島県南九州市知覧町郡 17881
TEL:0993(83)2525 FAX:0993(83)4859
ホームページ <http://www.chiran-tokkou.jp/>



ちらん とっこう
知覧特攻
へいわ かいかん
平和会館

Chiran Peace Museum

館内のご案内



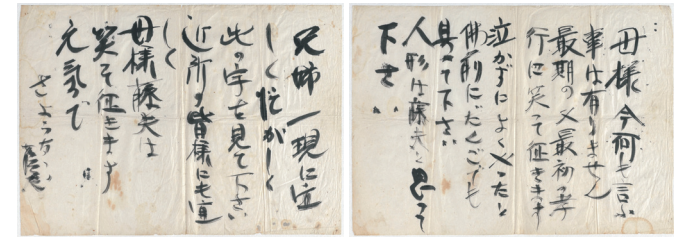
- ① ガイドレーサー貸出所 ⑤ 基地模型(知覧の空)
- ② 知覧鎮魂の賦 ⑥ 知覧の日
- ③ 知覧飛行場の歴史 ⑦ VTR(出撃から突撃)
- ④ VTR(残された者から)



- A: 四式戦闘機「疾風」展示室
- B: 戦史資料室(戦争を生きた人々)
- C: 企画展示室
- D: 零式艦上戦闘機
- E: 遺品室(若き特攻隊員の遺影)

展示資料のご案内

ほとんどの特攻隊員は、出撃前に家族や友人にあてた最後の手紙を残しました。



お母さんへあてて書かれた最期の手紙です。館内には、特攻隊員が書いたお母さんあての手紙がたくさん展示してあります。
(遺品室の27コーナーに展示しています。)



パイロット養成所の先生だった特攻隊員は、教え子たちによって寄せ書きされた、この鉢巻をしめて出撃しました。この特攻隊員が亡くなったとき、その場にいたアメリカ兵は、これを14年間大切にしていたが、特攻隊員の家族を探し出して返しました。
(遺品室の13コーナーに展示しています。)

特攻とは

爆弾を付けた飛行機にパイロットが乗ったまま、敵の船に体当たりする攻撃のことです。長引く戦争によって、日本には飛行機やパイロットが少なくなっていたことなどの理由も重なり、少ない人数で大きな船を沈めることができる特攻作戦が行われました。



アメリカ軍の船(戦艦ミズーリ)に体当たりする特攻機



特攻隊員と地元小学校(霜出国民学校)児童との交流

特攻作戦では、パイロットは必ず死ぬことになりました。特攻隊員の多くが、今の高校生や大学生と同じ年ごろの人たちでした。

- 21.6歳 陸軍の沖縄戦における特攻作戦で亡くなった人の平均年齢。
- 17歳 特攻作戦で亡くなったいちばん若い人の年齢。
- 約4000人 第二次世界大戦中に行われたこの作戦によって、陸軍・海軍あわせて約4,000人が命を落としました。